

会 議 録

会 議 名	第 2 5 回野田市市民活動支援センター運営協議会
議 題	(1)平成 29 年度市民活動支援センター登録状況について (2)平成 28 年度市民活動支援センター利用状況について (3)第 1 回市民活動元気アップふえすたの開催結果について (4)平成 29 年度市民活動支援センター事業実施計画について (5)市民活動つうしん第 13 号の発行について (6)野田市市民活動団体支援補助金について
日 時	平成 2 9 年 4 月 2 0 日 (木) 午後 2 時から午後 3 時 1 0 分まで
場 所	野田市役所 8 階旧レストラン会議室
出 席 委 員	会 長 武智多恵子 副会長 鎌田 文彦 委 員 酒井 幸子、岩井 勝治、立山 喜弘 竹澤 勇司、石川 秀勇
欠 席 委 員	委 員 加藤 満子、金山 喜昭
事 務 局	副市長 今村 繁 市民生活部長 岡田 昭 市民生活課長 宮田 明 市民生活課長補佐 相塚 恒雄 市民活動支援センター長 釜田 正雄 市民生活課コミュニティ係長 小川 光博 市民生活課主任主事 知久 由子 コーディネーター 小口 智子 コーディネーター 嶋田 由花
議 事	第 2 5 回野田市市民活動支援センター運営協議会の会議の概要は、次のとおりである。
<p>1 開会</p> <p>小川市民生活課係長</p> <p style="padding-left: 2em;">平成 2 9 年 4 月 2 0 日午後 2 時、開会を宣言した。</p> <p style="padding-left: 2em;">中山禎子委員が、体調不良により平成 2 9 年 3 月 3 1 日をもって委員を辞職したことを報告した。なお、辞職に伴う補欠委員については市民活動支援センター運営協議</p>	

会設置要領で委嘱しないことになっているため併せて報告した。

会議の成立について報告した。会議録作成のため、録音をすることについて了解を得た。傍聴人の申出がなかったことを報告した。

4月1日付け人事異動に伴う職員の紹介を行った。4月1日から勤務している嶋田コーディネーターを紹介した。

2 副市長挨拶

今村副市長

市では新たに市民活動団体を対象に運営費補助を今年度から行う。市民との協働を野田市では掲げているが、市民活動なくして野田市の発展もありえないと思っている。これからも皆さんと一緒にがんばっていきたい。

3 議事

設置要領第7条第1項の規定により、「会議は会長が招集し、議長となる」と定められているが、武智会長が体調の関係で議長ができないため、設置要領第6条第4項の規定により、「副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。」と定められているので、副会長に議事進行をお願いした。

(1) 平成29年度市民活動支援センター登録状況について

(資料(1))

議長(鎌田副会長)

議題(1)について説明を求めた。

釜田センター長

議題(1)「平成29年度市民活動支援センター登録状況について」を説明した。

議長(鎌田副会長)

議題(1)について、委員に意見を求めた。

《質疑無し》

議長(鎌田副会長)

議題(1)については了承でよいか問うた。

《異議無し⇒了承》

(2) 平成28年度市民活動支援センター利用状況について

(資料(2)-1~-2)

議長(鎌田副会長)

議題の(2)について説明を求めた。

釜田センター長

議題(2)「平成28年度市民活動支援センター利用状況について」を説明した。

議長(鎌田副会長)

議題(2)について、委員に意見を求めた。

《質疑無し》

議長(鎌田副会長)

議題(2)については了承でよいか問うた。

《異議無し⇒了承》

(3) 第1回市民活動元気アップふえすたの開催結果について

(資料(3)-1~4)

議長(鎌田副会長)

議題(3)について説明を求めた。

釜田センター長

議題(3)「第1回市民活動元気アップふえすたの開催結果について」を説明した。

関連して、ある団体から「元気アップふえすた」と同じようなイベントで社会福祉協議会の「ふれあいハートまつり」があるが、団体としてどちらに参加していいのか悩んでいるという相談があった。この2つのイベントの内容を確認するため、4月17日に「ふれあいハートまつり」実行委員会のメンバーと社協事務局と支援センターで意見交換した。大きな違いは「ふれあいハートまつり」では、ノーマライゼーションの理念を基本として行う、「福祉のまちづくり」との共催、販売等の収益の一部をふれあいハートまつり実行委員会に寄付し残りを自分の団体の活動に充てるということだった。それぞれの目的を知ってもらい、どちらに参加するかはやはり団体の判断になってしまうが、何かあればセンターに相談いただきたい。

また、今後とも社協との交流の場を設け、情報交換していきたいと考えている。

議長(鎌田副会長)

議題(3)について委員に意見を求めた。

立山委員

アンケートの中の「住まいについて」の回答で、「光葉町」が突出していることと、「年齢について」の19歳以下の欄の内訳について、「印象に残った団体」で答えた人の年齢の内訳が分かたら教えていただきたい。

釜田センター長

住所については、明確には分からないが、参加団体の中で光葉町から来た人が多かったようだ。年齢については、アンケートの設定を上の年代のほうを重視してしまい、19歳以下も、幼稚園児、小学生、中学生等で分ければ良かったと、まとめ会でも反省点として意見が出た。また、印象に残った団体では「おもちゃの修理」や「人力発電体験」等は子ども達に人気があり、「血管年齢測定」や「認知症講座」では年配の方が多く参加していた。

今回はスタンプラリーに参加した人にアンケートをお願いしたが、次回はスタンプラリーをしない一般の人にもアンケートをお願いする。

議長(鎌田副会長)

議題(3)については了承でよいか問うた。

《異議無し⇒了承》

(4) 平成29年度市民活動支援センター事業実施計画について

(資料(4))

議長(鎌田副会長)

議題(4)について説明を求めた。

釜田センター長

議題(4)「平成29年度市民活動支援センター事業実施計画について」を説明した。

この他の事業として、市民活動支援センターに登録して活動している「よさこい踊り」や「エーサー踊り」などの団体から野田夏まつり躍り七夕に参加して盛り上げたいという相談があり、どのような形であれば参加が可能か検討した。例えばセンターとして参加する場合又はセンターに登録団体を紹介する場合などが考えられること、また、躍り七夕の実行委員会の参加条件もあることから、実行委員会と相談させていただいた。実行委員会からは市民活動支援センター自体が参加することが望ましいとのこともあったが、センター登録団体は踊りだけではないので、開催までの時間を考えると今年度からは難しいこともあり、今年度はセンターが協力して踊りの団体が参加するという形で検討を進めている。

議長(鎌田副会長)

議題(4)について委員に意見を求めた。

立山委員

第1回はとても盛況で、今年度もかなりの規模になると思うが、総合福祉会館と中央公民館では足りないのではないかな。

釜田センター長

第1回では1階をメインに会場を設定したため、2階や3階で使っていない会議室がまだある。参加団体からは1階の奥のクラブ室や児童室の廊下の人の出入りの混雑や照明が暗い等の意見が参加団体から意見が出ている。第2回では参加団体を30団体程度と考えており、参加団体からの意見を踏まえ、総合福祉会館と中央公民館での開催という骨格は変えずに、もう一度練り直して検討していきたい。

竹澤委員

一度参加した団体は次回も応募すると思う。新しい団体も当然影響を受けて応募してくる。30団体の中で、すでに参加した団体と新規団体とのバランスをどうするか検討する必要があるのではないかな。

釜田センター長

講堂で行うメインの講座の内容をどうするかで団体も応募するか考えると思う。前回は「ふろしき研究会」にお願いし盛況だったが、内容によって集客が決まってくる。今後打合せする中で検討したい。

議長(鎌田副会長)

議題(4)については了承でよいか問うた。

〈異議無し⇒了承〉

(5) 市民活動つうしん第13号の発行について

(資料(5))

議長(鎌田副会長)

議題(5)について説明を求めた。

釜田センター長

議題(5)「市民活動つうしん第13号の発行について」を説明した。

議長(鎌田副会長)

議題(5)について委員に意見を求めた。

《異議無し⇒了承》

(6) 野田市市民活動団体支援補助金について

(資料(6) - 1 ~ - 4)

議長(鎌田副会長)

議題(6)について説明を求めた。

宮田課長

議題(6)「野田市市民活動団体支援補助金について」を説明した。

議長(鎌田副会長)

議題(6)について委員に意見を求めた。

立山委員

例えば組織基盤強化支援では20万円以内となっているが、費用が22万円ぐらいまでは補助率の90%分交付するというところでよいか。

宮田課長

はい。詳しくは15ページの収支予算書の記載例がある。

立山委員

領収書がないものについてはだめか。

宮田課長

支出が確認できる書類となるので領収書は必要となる。

議長(鎌田副会長)

議題(6)については了承でよいか問うた。

《異議無し⇒了承》

議長(鎌田副会長)

議題以外に委員から質問等あるか問うた。

岩井委員

センター登録団体数の推移について、増えているか、減っているか。

釜田センター長

100件を超えていて、平成28年度は109件、今現在は107件だが、まだ年度当初のためこれから登録する団体もあるので、微増の傾向にある。

議長(鎌田副会長)

事務局からほかに報告等あるか問うた。

釜田センター長

1月31日開催の第24回市民活動支援センター運営協議会において、生活支援課長から報告があった総合福祉会館3階の掲示板や連絡箱の設置状況と倉庫の整理についての進捗状況について、まず総合福祉会館登録団体用の掲示板を2月9日に設置し、4月19日現在の掲示件数は延べ4件となっている。この掲示板の設置に伴い第3会議室に掲示していたボランティア団体連絡協議会の活動写真は片付けが終了している。連絡箱は2月上旬に設置し、4月19日現在16団体の利用がある。倉庫の整理については、3月29日に第2回目の関係者会議を開催し、初めに第1回会議の内容確認とその後の経過説明し、その後意見交換を行い、新規の倉庫使用希望団体に対する対応について意見を頂いた。また、各団体には「総合福祉会館倉庫についてのアンケート」を依頼し、引き続き倉庫の整理について進めていくとのことだった。

小川市民生活課係長

次回の運営協議会の日程については、7月25日火曜日午後2時から今日と同じ旧レストラン会議室で予定している。議題は、支援センターの登録状況や利用状況、「第2回市民活動元気アップふえすたについて」などである。

議長(鎌田副会長)

会議の閉会を宣言した。